



北区景観百選ガイドブック【一部改訂版】  
(平成19年3月)

# 北区景観百選について

## ◀北区景観百選って何ですか?▶

北区制 50 周年事業の一環として、区民のみならずが愛着をもち、大切にされている北区の景観について、平成 9 年度の区民投票により「100 の景観」を選定し、平成 10 年 2 月に「北区景観百選」として認定したものです。

【景観十選】景観百選の中でも、特に多くのみならずから支持され、最も北区らしいと思われるものを「景観十選」として厳選した、北区を代表する景観です。

## 【7つの景観分類】

景観百選は、7つの景観分類により整理しています。  
①魅力的な建物や地域のシンボルとなる景観 ②人々のふれあいやまちのにぎわいのある景観 ③歴史が感じられる景観 ④地域の人々に親しまれている並木など

の景観 ⑤自然を肌で感じる景観 ⑥水辺や崖線の景観  
⑦魅力ある通りや鉄道の景観

## ◀北区景観百選は、どこで確認できますか?▶

「北区景観百選ガイドブック」として、北区ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/kekan/index.html>

## 景観十選 KITA-KU THE BEST SELECTION OF THE VIEW 10



**1 飛鳥山公園**  
～江戸時代から  
庶民に愛された桜の名所～



**2 王子神社**  
～木々が織りなす歴史の調べ～



**3 赤羽桜並木通り**  
～桜のトンネルが作りだす夢空間～



**4 音無橋と親水公園**  
～ロマンあふれる橋から望む江戸風情漂う憩いの川辺～



**5 岩淵赤水門と荒川**  
～区民の暮らしを洪水から  
守り続けてきた名物水門～



**6 都立浮間公園**  
～満開の桜に心洗われる  
池のほとり～



**7 名主の滝公園**  
～その名の通り名主がつくった清涼な滝～



**8 旧古河庭園**  
～バラに彩られた都会の中の癒しの庭～



**9 北とぴあ**  
～これが北区の空に  
輝く北斗七星～



**10 まちを走る都電**  
～ほのぼの懐かしい  
昔ながらのチンチン電車～

## 7つの景観分類

### ■人々のふれあいやまちのにぎわいのある景観

買い物客が訪れる商店街、子どもたちが元気に遊ぶ公園、たくさんの方が集うまつりなどは、まちに活気を与えてくれます。その活気は、かいわいの特色となり、人々の連帯感やコミュニティの形成に大きな役割を果たします。

王子神社の田楽舞



東十条商店街

### ■歴史が感じられる景観

多くの遺跡がある北区は、古くから歴史を積み重ねてきました。その年月の中で、人々の思いに磨かれた地域の景観は、さらなる輝きを見せはじめ、訪れる人を一瞬のうちに時間旅行へと誘います。

王子稲荷神社



西ヶ原一里塚

### ■地域の人々に親しまれている並木などの景観

四季折々に多様な表情を見せる桜並木、木々がうっそうと繁り独特の雰囲気をかもし出す小路、人々の笑い声など、にぎわいが絶えない通り…人々が行き交う生活道路にも、親しまれている風景が数多くあります。



王子カルチャーロード



豊島五丁目団地のイチョウ並木

### ■自然を肌で感じる景観

緑は人々にうらおいを与えてくれる欠かせない資源です。緑が少ない北区にとって、自然を感じさせてくれる公園や緑地は、たいへん貴重な場所であり、人々が気持ちよく遊び、くつろげる空間になっています。



赤羽緑道公園



荒川赤羽桜堤緑地

### ■水辺や崖線の景観

北区を流れる 4 つの河川は、それぞれに特色があり、独自の風景が広がっています。また、これらの河川は、台地と低地の境を走る崖線とともに、北区をちどる重要な景観要素となっています。



新河津川と遊歩道



飛鳥山公園から王子神社へかけての緑

### ■魅力ある通りや鉄道の景観

鉄道や幹線道路は、景観づくりを進める上で、北区全体のまちなみを結び骨組みとしての重要な役割を担っています。交通手段としての機能ばかりでなく、その沿線・沿道には、快適な景観が求められています。



田端ふれあい場



新幹線の遠景